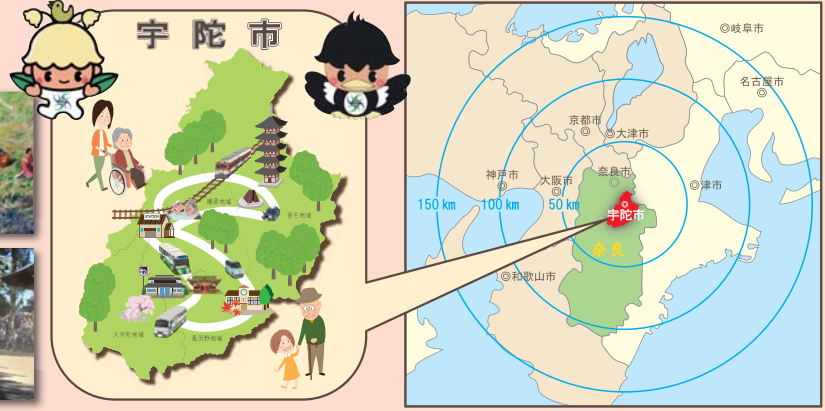
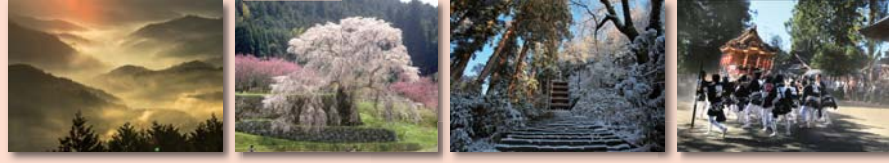


宇陀市内の小学校と連携した「バスの乗り方・バリアフリー教室」の取り組みについて

田中 徳人 宇陀市 企画財政部 企画課
 米田 佳弘 奈良交通(株) 自動車事業本部
 稲留 健一郎 国土交通省 近畿運輸局 交通政策部
 猪井 博登 大阪大学大学院工学研究科
 山室 良徳 中央復建コンサルタンツ(株) 計画系部門

宇陀市の概況

場所：奈良県の北東部に位置
 面積：247.50 平方キロメートルで、奈良県全体の 6.7% を占める
 人口：31,880 人
 世帯数：13,061 世帯
 高齢化率：36.7%
 ※平成28年7月1日現在



「バスの乗り方・バリアフリー教室」の取り組み

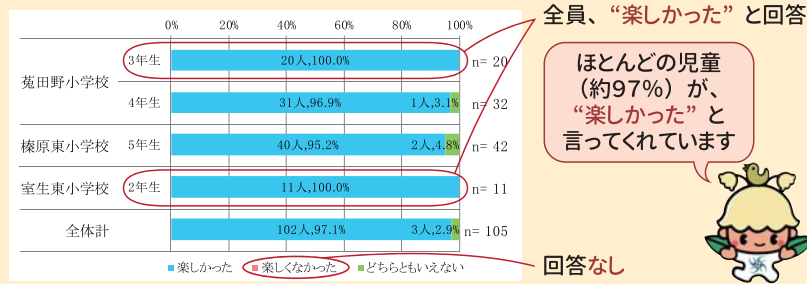
「バスの乗り方・バリアフリー教室」の開催状況

日時	学校名	対象学年	人数	備考
平成27年11月20日(金) 9:00~	菟田野小学校	3・4年生	計 52 人	先生：6 人
		3 年生	20 人 (男児:11人, 女児:9人)	
		4 年生	32 人 (男児:16人, 女児:16人)	
平成27年12月7日(月) 10:30~	榛原東小学校	5 年生	42 人 (男児:20人, 女児:22人)	先生：3 人
平成28年1月22日(金) 9:15~	室生東小学校	2 年生	11 人 (男児:4人, 女児:7人)	先生：2 人

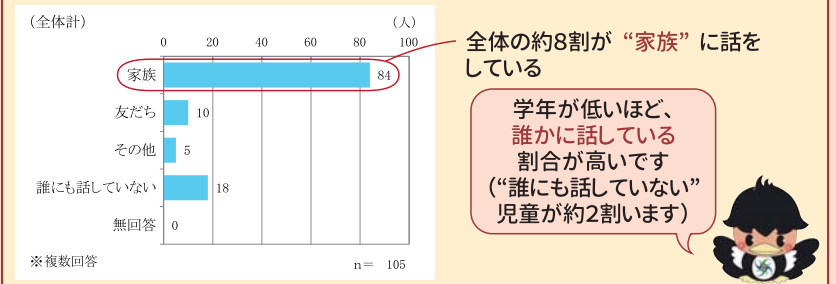


アンケート調査結果

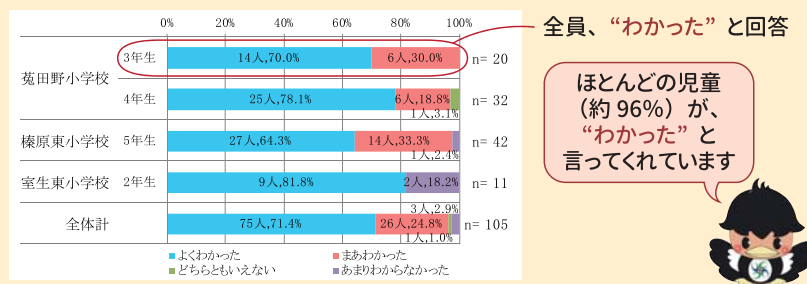
「バスの乗り方・バリアフリー教室」の感想



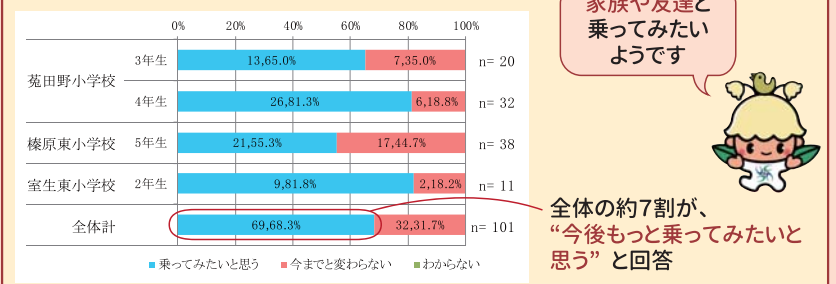
「バスの乗り方・バリアフリー教室」の授業内容に関するコミュニケーションの有無



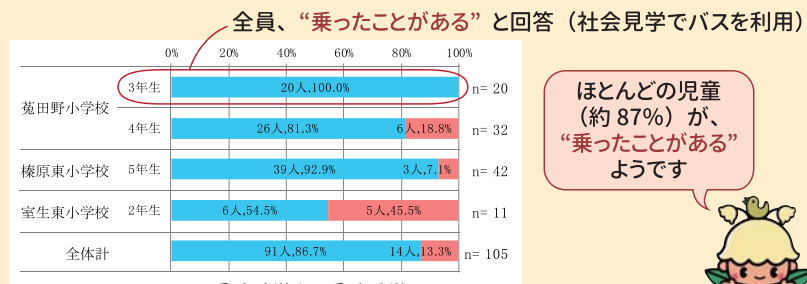
「バスの乗り方・バリアフリー教室」での内容のわかりやすさ



今後のバスの利用意向



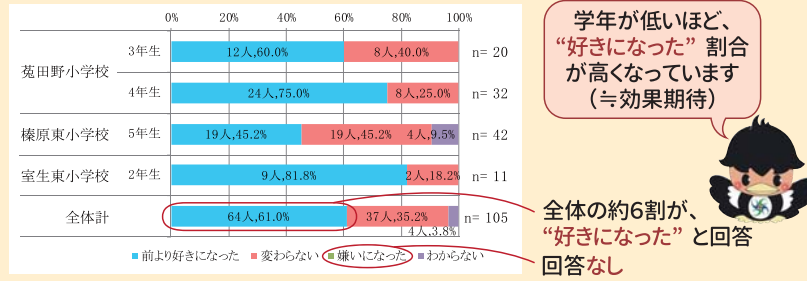
「バスの乗り方・バリアフリー教室」以外でのバス利用の有無



宇陀のまちに「こんなバスがあったらいいな!」「こんなバスだったら乗ってみたいな!」ということについて、参加していただいた児童全員から回答(3作品を紹介)



「バスの乗り方・バリアフリー教室」前後での児童の興味・関心の変化



今後の予定等

- ・H28 年度も継続して実施(市内の全ての小学校を対象に実施する予定)
 ※宇陀市の小学校：6 校(うち、H27 年度に 3 校(4 学年)を対象に実施)
- ・小学校・バス事業者との連携のもと、H29 年度以降も継続して実施していけるような仕組みづくりを検討
- ・今後は児童だけでなく、先生はもちろん家族にも参加してもらえるような取り組みも検討

